

2009 年度藤井ゼミ 夏季合宿活動スケジュール

宿泊先 かたから諏訪湖ホテル (諏訪市湖岸通り 4-1-43 上諏訪温泉)

<http://www.suwakohotel.co.jp/>

期日 8月24～26日

参加者 学生53名+教員1名

4年生13名〈女子3名〉、3年生21名〈女子9名〉、2年生19名〈女子8名〉

経費

①15,290円

内訳；宿泊費 7400×2泊=14,800円、コンパ会場使用費・持込費 250円、会議室使用費 160円、
体育館使用費 80円

②コンパ代

1,500円

③バス (新宿駅～宿泊先) 集合場所；新宿駅西口スバルビル前に10時45分集合

バス代 約5000円 (往復)

バス利用者 (50名)

4年生 (13名全員)

3年生 (17名；久保、吉田、鷺、生駒、雨宮、池田、馬場、関根、河野、渡辺、井出、服部、
唐鎌、榎山、朝倉、狩野、青木)

※未利用者；佐藤、石川、上水、森下

2年生 (19名全員)

+藤井 (帰路のみ)

料金：25万3500円÷50名=4,670円

集合：新宿駅西口 11:00

8/24

14:30 現地集合 (点呼)

15:00～15:30：会議室

全体ミーティング (部屋割り、スケジュールの確認、注意、チェック・イン)

⇒3年合宿幹事が説明 (藤井は不在)

16:30～18:00：藤井の部屋

18:00 夕食

22:00～23:00：会議室 (藤井の到着は22:00頃の予定)

【4年生】 卒論指導 (C；4名)

【3年生】 グループごとの勉強会 (合同ゼミに関する報告会)

【2年生】 グループごとの勉強会 (企業調査に関する報告会)

→3年の久保(A)、青木(B)、関根(C)、井出(D)は、最初の30分間は2年生の指導

8/25

7:00 朝食

9:00～11:00：会議室

【3年生】 グループごとの勉強会 (合同ゼミに関する報告会)

【2年生】 グループごとの勉強会 (企業調査に関する報告会)

9:00～10:30 10:30～12:00：会議室

【4年生】 卒論指導（前半は B ; 3名、後半は D ; 3名）

12:00 昼休み

13:00～16:00 レクレーション

18:00 夕食

19:30～20:00 : 藤井の部屋

【2年生】 【3年生】 チーム・レポート提出

【4年生】 卒論指導（A ; 3名）

2年生は提出前に、3年の久保(A)、青木(B)、関根(C)、井出(D)のチェックを必ず受けること

20:00～22:00 コンパ

8/26

7:00 朝食(朝食後、掃除・後かたづけ)

9:30～10:00 ミーティング(会議室)の後、チェック・アウト、解散

諸注意

全般的な注意事項

- ①他の宿泊客の迷惑になる行為は慎むこと。
- ②喫煙は客室では禁止（どの部屋にも非喫煙者が必ずいるので、彼らの権利を尊重すること）。
- ③飲酒などにより騒々しくなることは慎むこと。
- ④遅くとも12時には消灯すること。
- ⑤食事時間には決して遅れないこと。

1)4年生の作業課題

合宿では1人当たり30分の面接指導とするが、それ以外の時間は参考文献・ノート・PCを持参するなどして、自主的に卒論作成作業に励むのが望ましい（自主的作業をしている者は随時指導）。

【今後のスケジュール（再確認）】

8月合宿時：4200字(A4用紙3ページ；合宿不参加者は9/1までに6ページ以上)と図表10点以上を提出

10月初旬（秋学期最初のゼミ）：1万字（A4用紙約8ページ）以上と全図表を提出

11月初旬：全原稿提出（以後、添削・指導）

12月初め：教員の認可を経て提出（認可に値しない内容の卒論は提出不可）

（未提出の者は卒論単位・ゼミ単位ともになし。ただし、卒論に準ずる内容のレポートを1月の最初のゼミの時間に提出すれば、ゼミの単位は与える）

2)グループピング

【4年生】

A	櫛谷	前川	後藤	
B	丸山	清水	高橋	
C	丹羽	松元	木村	河村
D	久永	数馬	小林	

【3年生】

	男	男	男	男	女	女	女
A	佐藤	河野	久保	唐鎌	青木	朝倉	狩野
B	吉田	関根	石川	服部	鷺	上水	森下
C	井出	馬場	生駒	渡辺	雨宮	池田	榎山

【2年生】

	男	男	男	女	女	3年の指導者
A	安達	木村	原	野海	佐藤あゆみ	久保
B	佐藤たつや	佐藤つばさ	吉田	中澤	松本やよい	青木
C	伊佐	宮本		青木	松土	関根
D	藤原	古堅	西瀧	松本みちよ	渋谷	井出

3) 2・3年生の作業内容

【3年生】 グループごとの報告会

全員が調査結果を報告～調査結果のまとめと今後の計画～報告書の作成

【2年生】 グループごとの報告会（企業調査と今後の作業予定）

1)作業の進め方

全員が調査結果を報告～調査結果のまとめと今後の計画～報告書の作成

2)注意点

1.原則 ①現在の戦略の特徴を、これまでの戦略と比べて明らかにする。

②現在の戦略の将来性を述べる。

2.戦略を評価する際のポイント；業界におけるシェア（生産高もしくは販売額・販売量）を基準

→2年生は報告書の作成に際して、3年の久保(A)、青木(B)、関根(C)、井出(D)の指導を受ける。